

## 第4回（仮称）対馬市市民基本条例検討委員会

### 意見要旨

日 時：平成23年1月26日（水） 16:00～17:45

場 所：美津島町文化会館

#### <出席者>

委員 14名出席（6名欠席）

事務局 4名出席

#### <内容>

##### ○報告（1）女性及び青年の集いについて

※女性及び青年の集いのワークショップ状況を事務局より説明。

##### 委員

- ・県内各観光地を見るが、このワークショップの中にも意見があるように対馬はゴミのポイ捨てが多い。観光地として市民全体の意識改革が必要。もう少し、何事に対しても市民1人1人の意識を変えていく必要がある。

##### 委員

- ・P12「できることからボランティア、無理せず、各種団体と連携して」の意見が出たことはうれしい。無理せずに何かをやっていこうという団体が増えている中、そのような積み重ねが大事なのではないか。

##### 委員

- ・対馬をどうにか変えていこうという意見が多く良いことなのだが、どうしたら変わるのか、どういった手法、手段で活動をすればよいのかがわからないのが現実ではないか。その点からもその活動に対するリーダーを育てていくように感じた。

##### 委員

- ・いろんな取り組みの中で、どうしても予算の問題が出てくる。その点は行政の方にがんばって頂きたい。

##### 委員

- ・委員と若者・女性の考え、意見についてはほぼ変わらないと感じた。その中で地域行事、イベントの取り組みなどはリーダーの役割が非常に大事であり、リーダーをつくっていくことが、必要であると感じた。リーダーをつくっていくことによって「変化の礎」になると思う。

##### 委員

- ・この条例を作る目的の1つは「島おこし」と思っている。その中でイベント、取り組みなどの組み立て方、手法を知らない。今後そういった講習会も随時、開催していく必要がある。（週末に開催される「地域リーダー研修会（鹿児島県やねだんの取り組み）」を紹介。）

##### 委員

- ・意見の中で「何もかも中途半端」という意見が一番気になった。対馬の人の性格なのか事業を始める前、最初のうちは、かなり意欲がある。それを引っ張る人もいるが、周りの人の悪影響もあり意識の変化で全体的に事業が尻すぼみになるケースが多い。
- ・若い人に言いたいのが今だから出来ることをやってもらいたいし、やれることの引き出しを多く持ってもらいたい。（島だから出来ること、田舎だから出来ること、都会には出来ないこと）

委員

- ・若い人の意見は深刻であり、すごく危機感がある。都会への人口集中の流れがあり、何らか人口流出をとめる施策が必要。

委員

- ・若い人も女性も意見から見られるように問題意識を持っている。何かのきっかけで変わっていくと思う。
- ・意見の中で「子どもが自慢できる親になる」とあり、非常に良い意見。人間性、積極性が必要であり、常識も必要。こういった人が増えることによりリーダーが増えていくのではないか。

委員

- ・人材の育成が必要と感じた。ただ、それぞれの分野で努力されいているか疑問。

委員

- ・人材の発掘が必要。対馬でのネットワークづくりが必要と感じた。
- ・意見の特徴として、他力本願的な意見が多く感じ取れた。やれることから始めていけばいい。

委員

- ・ワークショップに参加した感想（1文字）で「寂（今の対馬を見て感じる）」は現実かなと感じる。
- ・「輪（皆が1つになる）、人（つながり）」については、消極性→積極性に変わった感があり、対馬を変えようとしている意識に変わってきている。
- ・現在、話会う場が少なくなってきたおり、人の集まる場の設定が必要→人が集まれば何かが動く。

委員

- ・ワークショップの意見の中で「リーダーが必要」とあるが、それぞれがリーダーではないのか。対馬の人の性格なのか、他力本願的な考えだと思う。

○報告（2）アンケート調査について

- ※アンケートの実施方法、内容を事務局より説明。
- ※委員の特段の意見なし。

○議題（1）条例の前文及び目的について

- ※事務局において、「条例の前文及び目的（案）」の説明。

委員長

- ・全体の構成として、先人に学びながら市民に投げかける形で素案をまとめた。

委員

- ・わかりやすい言葉を使う。
- ・前文のある条例は少なく、その点重みのある条例となる。
- ・内容については、（案）にあるように対馬の特色、大事にしたいもの、こらからの対馬の方向性をいれていくべきだと思う。

委員

- ・他市の条例を参考にしたい。  
→事務局より次回の委員会までに送付する。（2, 3市町村）

委員

- ・前文（案）は非常にわかりやすい文章で良いと思う。

委員

- ・陶山訥庵をわかりやく表現するために、「農政学者」または「農政学」を入れたらどうか。

委員

- ・前文（案）は非常によいと思う。今後、対馬に住みたいなどというような表現を盛り込んでもらえればと思う。

委員

- ・現在、過去、未来が文章に織り込まれており、非常によいと思う。

委員

- ・前文（案）は丁寧な形で作成されており、ソフトな感じがした。非常に良いと思う。

委員

- ・市民に条例を読んでもらうことが大事。読みやすさを大切にしていきたい。
- ・市民に分かりやすく、幅広く周知する意味でも要約した抜粋版の作成も検討していきたい。市民憲章みたいにわかりやすく、短い形で。

○その他

- ・次回の会議は2月10日（木）13時30分から開催予定。
- ・寺崎委員、中島委員は、次回は別用務のため欠席。
- ・牛島委員は次回出席予定（返信用はがきは不要・・・郵便物が福岡に行くため。）